

『水辺の外来種対策リーダー養成講座』 受講生の募集

主催：淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク（略称 イタセンネット）

全国ブラックバス防除市民ネットワーク（略称 ノーバスネット）

期日：2012年8月19日～11月3日あるいは 18日(日)

受講料：無料

定員：30名程度

参加資格：河川や湖沼等とその周辺における外来種の駆除・防除活動の意思のある学生・市民

参加申し込み・問い合わせ先：参加希望者は、氏名、所属（大学名など）、参加日等を記入の上、イタセンネット事務局（大阪府立環境農林水産総合研究所・水生生物センター内）まで、メール（aquatic@mbox.epcc.pref.osaka.jp）にて申し込んでください。問い合わせも同様です。

目的：河川、湖沼、池及びその周辺におけるブラックバスやブルーギルなどを初めとする外来種の駆除・防除の意思のある学生・市民を対象として、教室での講習会および野外での駆除活動実習を行い、水辺の外来種とその対策に関する体系的な知識と技術、活動法を身に付ける。講座修了生は水辺の外来種対策活動の指導者となり、外来種対策活動を拡大してくれることを希望している。

1. 講習会：

場所：大阪工大 4号館 3階 C科大学院講義室（大阪市旭区大宮 5-16-1, 市バス 34番, 中宮下車 3分）
日程

8月19日（日）13時30分～16時30分

- 1.市民社会と河川水辺の環境（原田禎夫、大阪商業大学）
- 2.生物多様性と外来生物（鶴田哲也、大阪産業大学）
- 3.魚類調査法と外来魚対策とその技術（上原一彦、府立水生生物センター）

9月16日（日）13時30分～16時30分

- 4.外来生物とその対策
（村上興正、元京都大学理学研究科講師、日本生態学会外来種問題検討作業部会委員長）
- 5.水辺の生態系と外来生物（石田祐子、摂南大学）
- 6.植物調査法と外来植物対策とその技術（内藤馨、府立水生生物センター）

10月6日（土）13時30分～16時30分

- 7.水辺の昆虫の多様性と外来種（平井規央、大阪府立大学）
- 8.水辺の活動と安全対策
（中西史尚、河川環境管理財団担当課長・近畿子供水辺ネットワーク幹事）
- 9.実習プランの作成（綾 史郎、大阪工業大学）、

駆除技術は講習当日の9時～12時30分、イタセンネットの通常駆除活動の中で実習指導します。

2. 普及啓発実習：イタセンネット主催外来魚駆除釣大会で、受講者は水槽展示を分担し、展示とその市民向け説明会を企画・実施し、外来種対策事業の普及啓発実習、養成講座の広報を行なう。

場所 淀川城北ワンド

日時 10月20日（土）9時～16時30分

3. 実践指導実習：イタセンネットの定例駆除活動の1日を実践指導実習日として、受講者が主導して行う（場所、日時等は変更になる場合があります）。

場所 淀川城北ワンド

日時 11月3日(日) あるいは 18日(日) いずれかの9時～12時30分